

あかん支所だより

KUSHIRO City - AKAN Town Social Community Letter



■写真: 赤い羽根共同募金街頭募金の様子

街頭募金にご協力いただきました!!

10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まりました。

今年度も道の駅「阿寒丹頂の里」クレインズテラス前において関係団体や募金ボランティアによる街頭募金を実施しました。当日は天候にも恵まれ、会場を訪れた市民や観光客などたくさんのご協力をいただくことができました。

今号の目次

- 2p … 「阿寒地域住民福祉活動研修会」(福祉映画のつどい) 盛会に終わる
- 3p … 釧路市共同募金委員会からのお知らせ 認知症カフェ「コロイ喫茶」再開しました
- 4p … お手伝いします! ふくしの学習 阿寒中学校より故紙回収益金で寄贈
- 5p … たすけあいの広場
- 6p … ボランティア情報局 職員紹介・職員募集



「あかん支所だより」は、赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています。



赤い羽根共同募金助成事業

令和5年度

阿寒地域住民福祉活動研修会 福祉映画のつどい

映画 『老後の資金がありません!』上映会 盛会に終わる



コロナ禍が明けて 初めての研修会

十月二十一日(土)に阿寒町公民館、二十二日(日)に阿寒湖まりむ館において「阿寒地域住民福祉活動研修会・福祉映画のつどい」を阿寒地区連合町内会との共催で開催しました。各町内会の会員をはじめ、行政関係者、民生委員児童委員のほか、各福祉団体などからの参加もあり、来場者は二日間で一四〇名に達しました。

今回はコロナ禍が明けたということもあり、阿寒町公民館の会場では身障会阿寒町分会と就労継続支援B型事業所HAGEmiが作品の販売ブースを出展しました。
また、赤い羽根共同募金のお願いを両会場にて実施させていただきました。

映画を通じこれからの生活を考える

本作は一般家庭の主婦が様々なお金のトラブルに直面し、奮闘する姿をコミカルに描いています。二千万円問題を始め、老後の生活に不安を抱えている方も多いと思いますが、本研修会を通じ、起こりうるライフイベントや必要費用などを楽しく学び、今後の生活について考えるきっかけとなったなら幸いです。



▲ 赤い羽根共同募金のブース



▲ 曾我部元親委員長開会あいさつ



▲ 10.22阿寒湖まりむ館の様子



▲ 10.21阿寒町公民館の様子



▲ 物品販売の様子



赤い羽根共同募金運動への ご協力ありがとうございます!!

中間実績のご報告 (令和5年11月15日現在)

1,344,688 円

本年度目標額 2,000,000円 (目標達成率: 67.2%)

- 街頭募金 (1回) 17,027円
- 戸別募金 (45件) 450,052円
- 法人募金 (95件) 766,000円
- 個人大口募金 (11件) 66,500円
- その他募金 (27件) 45,109円

※ 今年度実施の払込用紙による寄付は年末に集計されます。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、年末に集約し北海道共同募金会へ送金し、翌年度の全道や阿寒地域における福祉活動や福祉団体の活動等に活用されます。

今年も児童・生徒に学校での募金活動のご協力をいただきます!



学校募金では、町内の児童・生徒のみなさんに組み立て式募金箱を配付させていただき「赤い羽根共同募金」への啓発運動・募金活動にご協力をいただいています。

「雪ミク」寄付金付きグッズ入荷しました!!



Art by くら © CFM



Art by なるしま ©CFM



Art by せのたろウ © CFM

バッジは**500円**の募金でおひとつプレゼントしています

ファイル・バッジともに数量限定です。ご希望の方は「ひだまり」窓口へ!

初音ミクのクリアファイル (全3種) もあります!



Art by ろむにー © CFM



Art by 雨音もも © CFM



Art by 母紅茶 © CFM

各種クリアファイルは**300円**の募金で1枚プレゼント!

「雪ミク」とは?

北海道を応援するキャラクターです。2010年の『さっぽろ雪まつり』で“真っ白い「初音ミク」の雪像”を作ったことをきっかけに誕生しました。

認知症カフェ「喫茶コロイ」再開しました



10月23日(月)、阿寒湖の共生型多機能施設コロイにおいて約3年ぶりに認知症カフェ「喫茶コロイ」が再開しました。喫茶コロイは、地域住民と施設の利用者が気軽にふれあう憩いの場として、平成28年から同施設内で始めました。コロナ禍で長らく休止が続いていましたが、この日は利用者や関係者を合わせ20名ほどが参加し、和やかな雰囲気の中で久しぶりの交流を楽しみました。

コロイの橋本管理者は「地域の方や家族介護に不安を抱える方が集い、日頃の困りごとや悩みなどを語り合える場所を目指していきたいです」と話していました。今後は、概ね2か月に1回の開催予定です。



----- お手伝いします！ ふくしの学習！！ -----

福祉体験学習・出前講座を開催！！

阿寒湖義務教育学校

阿寒高等学校

～災害が発生した時、私達にできること～

自身を守るため、
災害について学ぶ

九月十九日（火）、釧路市立阿寒湖義務教育学校において令和五年度の防災教室を行いました。今年度は釧路市防災士ネットワークの鳴海氏を講師に、大地震や大津波が発生する原因や、実際に発生した時にはどのような避難行動をとるのが望ましいかを学習しました。また、説明の最後にはクイズ形式で内容を復習し、楽しく学ぶことができました。

今回の防災授業では、煙で視界が効かない状態での避難の練習、ダンボールベッドの組み立て体験、簡易スリッパの作成と、実技体験も多く行いました。教室に充満した煙の中を避難する際の『ハンカチで口を覆いつつ姿勢を低く移動する』といった基本動作も、生徒の皆さんは難なくこなすことができていました。ダンボールベッドの作成体験では講師からあえて作り方の説明を行いませんでしたが、生徒たちだけで知恵を出し合っ組み立てることができていました。新聞紙を使った簡易スリッパの作成も、少し苦戦する生徒もいましたが、みんな作る事ができました。



▲ 防災クイズで楽しく学習



▲ 煙が充満する教室で避難の練習

有事の際、自分に

できることを知る

十月五日（木）には北海道阿寒高等学校で「一日防災の日」が行われ、授業の中でダンボールベッドの組み立て体験を実施しました。こちらも作り方の説明は行わずとも、仲間同士で協力しあい組み立てることができて

ていました。

その後は、災害の発生によりガス・電気が使えないという状況を想定し、移動式炊飯ユニット「レスキューキッチンシステム」による炊き出し訓練として豚汁と、保存食のアルファ米の調理を行いました。昼食ではみんなで協力して作った豚汁とアルファ米を試食しました。



▲ ダンボールベッドの組み立て体験



▲ みんなで豚汁の調理

社会福祉協議会では「福祉の学習」を進めています。ご依頼をいただければご要望に沿った形で企画させていただきます。お問い合わせは、釧路市社会福祉協議会阿寒支所（TEL：66-4200）までどうぞ！！

阿寒中学校が故紙回収
益金で福祉用具を寄贈

釧路市阿寒中学校が、去る六月二十九日（木）に実施した町内の故紙回収活動の益金によって購入した福祉用具を、今年度も阿寒町行政センターを経由して阿寒町デイスタービスセンターへ寄贈されました。

今年度は、シャワーチェアと浴室用すべり止めマットが寄贈され、十月十二日（木）に同校で感謝状の伝達が行われました。
寄贈された福祉用具は、利用者が転倒の不安なく、安心安全に入浴するために活用されます。



▲ 寄贈されたシャワーチェアとすべり止めマット



たすけあいの広場



社協は、行政や地域住民の皆様を支えられ誰もが
安心して暮らすことができる福祉の街づくりに取り組んでいます。
福祉やボランティアなどについてのご質問などございましたらお気軽にお寄せ下さい。



▲ 利用者さんと職員が心を込めて作りました



**阿寒町総合芸術祭
デイサービス利用者
の力作がずらり**

十一月七日（火）から一週間にわたり開催された阿寒町総合芸術祭に、今年も阿寒町デイサービスセンター利用者さんが作成した力作の数々が並びました。

また、会期中はご近所ボランティアによる外出支援のご協力をいただき、利用者さんもご自身の作品を含めた数多くの芸術作品を鑑賞することができました。



▲ 講座の様子

「ご近所ボランティア講座」を
実施しています。この講座は、
高齢者が住み慣れた地域で安心
して暮らしていけるよう、高齢
者支援のボランティアを育成す
ることを目的に開催します。今
年度は三年ぶりに阿寒湖温泉地
区での開催となりました。

受講生はボランティア活動の
心得や地域における活動の説明
を受け、高齢者の特徴やコミュ
ニケーション方法、車いすの操
作等について学びました。講義
のあとは、地域実習を通して今
後の活動への意欲や理解を深め
ていきます。

修了後は任意でボランティア
登録を行い、引き続き地域で活
動していく予定です。



▲ 講話の様子

「ご近所ボランティア講座」
高年齢者施設について

家族介護者の負担軽減と知識
の習得を目的に釧路市より委託
を受けて実施している全四回の
「家族介護教室」の第三回目を
十月二十三日（月）旭町町内会
婦人部「寿の会」にて実施しま
した。

今回の家族介護教室は、参加
者からリクエストのあった「高
齢者施設について」をテーマに
開催しました。阿寒地域包括支
援センター釧谷専門員を講師に
在宅福祉サービスや「特別養護
老人ホーム」「グループホーム」
といった高齢者施設の種類や特
徴、利用料金などについてわか
りやすく説明をしていただきました。



北海道社会福祉協議会会長表彰
【社会福祉協議会活動推進者】
真野 知也



北海道社会福祉協議会会長表彰
【社会福祉協議会活動推進者】
小半 利夫

**社会福祉関係表彰
受賞者のご紹介**

本年度の北海道社会福祉大会
において受賞の通達があった方
につきまして、賞状と記念品を
事務局より伝達しております。

ボランティア情報局

ボランティアセンター
阿寒から配信!!

心温まる善意を
ありがとうございます!

———令和5年11月15日現在———

◆皆様からお寄せいただいた預託金や物品は地域福祉の向上のために役立させていただいております。

■物品預託

匿名	タオル
鈴木 一樹様	タオル
蒔谷 義成様	温度計
匿名	着物
匿名	紙おむつ

■書損じハガキ

30枚	匿名
4枚	根井 富美子様

■未使用ハガキ

27枚	匿名
-----	----

■使用済みカード

1枚	根井 富美子様
----	---------

■ベルマーク

48枚	阿寒町行政センター地域振興課様
556枚	根井 富美子様
5枚	匿名

使用済み切手等は、ボランティアセンター阿寒（社会福祉協議会阿寒支所内）窓口にて受け付けております。

収集ボランティア情報

———令和5年10月17日集計分———

◆多くの皆様からお寄せいただいた「収集ボランティア活動」をご紹介します。

■使用済み切手

381枚	阿寒町行政センター地域振興課様
12枚	匿名
414枚	匿名
407枚	根井 富美子様
8枚	匿名
293枚	三浦 サツキ様

■未使用切手

11枚	鈴木 一樹様
3枚	匿名
1枚	匿名
1枚	三浦 サツキ様

新たな職員のご紹介

10月から介護員としてデイサービスセンターに仲間入りしました大平と申します。

利用者さんに楽しく心地よい時間を過ごしていただけるよう、精一杯つとめさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

デイサービスセンター介護員
大平 幸 (令和5年10月1日採用)



物品預託について

ボランティアセンター阿寒（社会福祉協議会阿寒支所内）では、町民のみならず皆様からご預託（寄付）いただいた温かい善意の物品などをお預かりして、町内の福祉団体・福祉施設等へ払い出しを行っています。

【お受けできる物品の例】

◇タオル、シーツ類（綿製のもの）
新品、使用済み問わず受け付けています。色や柄の有無は問いません。大判のタオルやシーツ類は切ってウエスにしたり、縫い合わせて雑巾として活用されます。

◇衣料品（綿製のもの）
直接着用する衣料品としてそのまま寄付されることはありません。ワイシャツ等は一度ほどいて切り、ウエスとして再活用されます。

◇紙おむつ、尿取りパッド等の介護用品
原則未開封で、開封してある場合は未使用に限ります。サイズやメーカー等は問いません。

福祉設等で希望のないものや、物品の状態等によっては寄付をお受けすることが出来ない場合もありますので、あらかじめ窓口およびお電話でお問い合わせください。

☎66-4200



阿寒町居宅介護支援事業所

介護支援専門員(ケアマネジャー)募集

月額報酬: 206,000~216,000円

※上記は基本給+諸手当(資格・職務・地域手当)を含みます。

※条件によってさらに通勤手当が加算されます。

応募資格: 介護支援専門員、普通運転免許(AT限定可)

勤務日: 月~金曜日・8:50~17:20(休憩45分)

休業日: 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

基本給: 173,000~183,000円

その他: 通勤手当(2km以上)、期末手当(1.6ヶ月分)、時間外手当、資格手当(月額7000円)、職務手当(月額6000円)、地域手当(月額20,000円上限)・退職手当、社会保険・労働保険完備、年次有給休暇、病気・特別・育児・介護休暇有り、定期健康診断有り、福利厚生有り、定年制有り(65歳)



阿寒町デイサービスセンター

介助員さん募集(パート職員)・2名

時給: 960円

応募資格: 資格は問いません。未経験でもしっかり指導します。

勤務日: 勤務表による週2~4日勤務(月~土曜日・祝日勤務有り)

勤務時間: ①8:50~17:20 ②9:45~16:45 ③7:45~16:45

④9:45~18:15(すべて休憩60分)

勤務内容: デイサービスにおける介護業務

(送迎、入浴、食事、排泄、レクリエーション実施・補助)

休業日: 日曜日・年末年始

その他: 通勤手当(2km以上)40円/km、処遇改善加算による特別手当、労働保険完備、年次有給休暇有り、定年制有り(65歳)、定期健康診断有り、福利厚生有り